

COMMONSPIRIT HEALTH
ガバナンス方針補遺

付録 財務G-003A-2

発効日: 2025年1月1日

件名: 経済的援助—Oregon

関連方針

CommonSpiritガバナンス方針

財務 G-003、*経済的援助*

CommonSpiritガバナンス方針

財務 G-004、*請求および回収*

本オレゴン補遺（補遺）補足CommonSpiritガバナンス方針 G-003、*経済的援助*（経済的援助方針）は、病院チャリティ ケアの提供に関しては、経済的援助方針「他の法律との調整」セクションに従い、必要に応じてオレゴン州の法律および規則を考慮し、これに準拠します。

本補遺は、経済的援助方針に既定の通り、オレゴン州のCommonSpirit Healthの直接関連会社および非課税子会社すべてに適用されます。本補遺のいずれかの規定が、経済的援助方針と抵触する場合、または矛盾する場合は、本付録が優先されるものとします。

定義

- エー. 申請期間**とは、CommonSpiritの病院機構によって、経済的援助申請を完了するために患者に提供する時間を意味します。患者は、病院施設が提供したサービスの支払いをした日から12ヶ月間は、随時申請を行うことができます。
- ビー. 資格認定期間**—経済的援助申請書および付随する書類を提出後、適格と承認された患者全員に、申請期間内および病院の決定日から9ヶ月間は経済的な援助が認められるものとし、患者はその9か月間に受けたサービスについては、経済的援助を再度申請する必要はありません。
- シー. 世帯収入**—**ORS 442.612(6)**に従い、世帯収入は、本人、同居する配偶者、内縁のパートナー、両親、18歳未満の子供および本人、配偶者、内縁のパートナー、両親が経済的に責任を負うその他の個人の**すべての収入を含みます**。

経済的援助対象となる資格

- エー.** ORS 442.614に従い、経済的援助対象となる資格が認定された患者は、緊急医療および医学的に必要なケア（以下、EMCareという）を無料もしくは減額した価格で受けることができます。ORS 414.025に既定の通り、患者は経済的援助の審査または提供を受ける前に、医療援助の申請をする必要はありません。

ビー．病院施設は患者が推定的経済的援助を受けられるかどうか、以下に基づいて審査します：

- 保険に加入していない；
- 州の医療援助プログラムに登録している
- 該当する場合は、保険または第三者支払人からのすべての調整が行われた後に、病院に 500 ドル以上の支払い義務があります。

患者に請求を行う前に、病院施設は、推定的経済的援助の審査および患者が資格を有する援助の申請を行うものとし、病院施設は、推定的経済的援助の審査および患者が資格不認定となった場合の経済的援助の申請方法、または患者が以前に受給した金額を超える追加の経済的援助を申請する方法について通知するものとし、

病院施設は、本補足条項に定められた適格基準に従って患者の世帯収入と世帯規模をスクリーニングし概算するために、Conifer、Waystar、または Experian のサードパーティ サービスを利用することができます。スクリーニングプロセスは患者の信用スコアに悪影響を及ぼすことはありません。患者は、推定財政援助の審査の一環として別途の裏付け文書を提出する必要はありませんが、患者はそのような文書を自主的に提出することができます。スクリーニング プロセスで患者に関する情報が得られない場合、または患者の収入が不明であると指定された場合、病院施設は入手可能な他の情報に基づいて患者の推定適格性ステータスを決定するために誠意を持って努力します。病院施設は、推定適格性スクリーニングを実施するために使用された方法を文書化します。

シー．経済的援助方針の条項に従い、推定的経済的援助対象となる資格がない場合において、患者が経済的援助対象となる資格を得るには一定の資格基準を満たす必要があります。本補遺は資格基準について以下の通り更新しました。

- 患者の世帯収入が連邦貧困レベル（以下、FPLという）の400%を下回っていないなければならない。
- 患者の世帯収入がFPLの200%を下回る場合は無料でケアを受けることができる。
- 患者の世帯収入がFPLの201～300%であり、第三者によって支払われた場合は、その支払い後（もしあれば）に患者に提供されたEMCareのアカウント残高から減額された治療費の最大75%まで援助を受けることができます。
- 患者の世帯収入がFPLの301～350%であり、第三者によって支払われた場合は、その支払い後（もしあれば）に患者に提供されたEMCareのアカウント残高から減額された治療費の最大50%または病院施設の一般請求金額（以下、AGBという）のいずれか大きい方を上限として援助を受けることができます。
- 患者の世帯収入がFPLの351～400%であり、第三者によって支払われた場合は、その支払い後（もしあれば）に患者に提供されたEMCareのアカウント残高から減額された治療費の最大25%または病院施設のAGBのいずれか大きい方を上限として援助を受けることができます。

経済的援助申請、償還申請、不服申立て

- エー. オレゴン州の居住者が記入する場合、経済的援助申請書には、患者の世帯収入および病院施設が提供するサービス関連費用の全部または一部について責任を負う可能性のある第三者に関する情報を記入していただきます。患者の資産に関する情報の提供は任意であり、患者の経済的援助を拒否するために使用されることはありません。
- ビー. 患者が提供した情報に基づいて、病院施設が誤って事前に患者がサービスを受けるための経済的援助を受ける資格がないと判断した場合、病院施設は患者に対して、連邦準備制度理事会の定める金利での経済的援助額の利息、および患者が経済的援助を受けのために負担した訴訟費用や手数料等の関連費用を支払うものとしてします。
- シー. 病院施設が患者の経済的援助申請を拒否した場合、病院施設は全部または一部であるかを問わずその旨を患者に通知し、その通知には不服申立て手続きに関する説明を含めるものとしてします。患者は、書面による声明、直接の提出、電子メール、または病院施設のオンライン ポータルを通じて、適格性の決定に対して異議を申し立てることができます。患者は、通知後45日以内、または退院後の最初の請求書の日付から240日以内のいずれか遅い方まで、いつでも適格性決定に対する異議申し立てを行うことができます。さらに、患者は病院施設の最高財務責任者またはその代理人による審査を要求することができます。患者は異議申し立てを裏付ける追加の文書の提出を求められる場合があります。控訴が係属中、病院施設は徴収活動を一時停止し、該当する場合は徴収機関にも徴収活動を一時停止するよう通知します。病院施設は、最終控訴会議の日または申請の不備に関連する修正の受領日のいずれか遅い方の日から 30 日以内に、控訴に関する書面による決定を発行します。病院施設は、中断された収集活動を再開する日付も患者に通知します。

CommonSpiritガバナンス方針財務 G-003、*経済的援助*のその他すべての条項が変更されることはありません。